佳ちゃんの部屋vol.14
〜おおらかでガッツある原さん〜

佳ちゃんの部屋へようこそ。今回は企画営業部の原さんです！一見強面 (?) な原さんですが、話し始めるとユーモア溢れる話題が次から次へと飛び出します。そんな原さんにこれまでのことや普段の生活について等お聞きしました！

名前：原 章修
あだ名：はらちゃん
出身地：群馬県
誕生日：6月24日

これまで

——名前はなんて読むの？

章修（あきまさ）です。読めないですよね。これは父方の祖母がお寺から持ってきた名前なんです。小さい頃は「アッキー」とか「マサ」って呼ばれたりして、自分の名前が結構好きだったんすよ。でも小学校低学年の時、授業の一環で名前の意味を聞いてくる課題があって、親に聞いたら「おばあちゃんがお寺からもらってきた名前の中で、現代でいじめられなさそうな名前がそれしかなかった」というのが由来でした。消去法でそれになったみたいです（笑）

——群馬県出身なんだね。どの辺り？

伊勢崎です。前橋と高崎に挟まれてる、空っ風がすごい所です。高校生の時はチャリ通学していたんですが、学校が山の麓にあったので朝と夜の北風がすごかったです。風の音がすごすぎて、すれ違うまで自動車の存在にも気づかないくらい……。

——大学は？

もともとは教員になるつもりで、横浜国立大学に行きました。でも教育実習をやった時、担当したのが小学6年生の理科だったんですけど、移動教室すると学級崩壊を起こすクラスで、まともに授業ができなかったんですよね。あとうちの研究室の教授が「社会人を経て教員になった人の方が、いい先生になることが多いけどね」って言っていたのを聞いて、それじゃ一回何かやってみようかなと思ったんです。それで一番最初にブラックな業界に入れば、その後の人生が楽に感じられるかなと思って、ADになりました。

——部活は何だったの？

高校、大学とラグビー部に所属していました。大学時代はラグビー部と兼業で演劇サークルにも入っていて、部活とサークルとバイトでほとんど家にはいない生活でした。

——人生のターニングポイントは？

高3の秋に部活を辞めて受験勉強に切り替えましたが、それまで勉強は全然していなかったので、毎日朝7時に学校へ行って勉強して、放課後も塾の学習室で夜中の12時まで勉強するという生活を始めた時です。弟、妹がいるんですが、この期間はほぼ会っていなかったですね。

最近のこと

——趣味は？

友達と一緒に月一程度の頻度で宅飲みするのが好きです。テレビゲームをちょくちょく触ってます。めっちゃ下手なので周りから罵倒されながら楽しんでます。 仕事中心すぎて趣味っぽい趣味が特にないのが最近ですね。

——直したい癖や習慣は？

朝がめっちゃ弱いので直したいなと思っています。いつも7時ぐらいには目が覚めるんですけど、「仕事しなくなーい」って5分の二度寝を一生繰り返してます。起きたらシャワーを浴びて着替えて出ていくんですが、服も決めているので10分あれば全て準備できます。

——これからやってみたい仕事は？

キャンペーン系とステージ進行が絡む案件は経験値がないことで苦手意識があるので、これから経験していきたいと思っています。単純にやってみたいのは、toCの一般客を楽しませることが命題のイベント、もしくは映像畑出身なので動画系の案件です。

高校生の頃の自転車通学から大学進学、AD時代と現在に至るまでハードな経験を乗り越えてきた原さん。苦手意識をなくすためにも新しい案件に取り組みたいという前向きな姿勢を見習わせていただきたいです。

次回は企画営業部の関さんです！お楽しみに。